

令和6年度 教職課程の自己点検・評価報告書

令和7年7月
県立広島大学

1. 自己点検・評価の概要

教育職員免許法施行規則第22条の8の規程に基づき、教職課程の自己点検・評価の実施が義務付けられている。本学においては、「県立広島大学教職課程自己点検・評価実施要領」を定め、大学教育実践センター教職委員会が中心となり、教職課程を有する学科等と連携を図りながら、自己点検・評価項目（大項目・中項目）ごとに自己点検・評価を行い、教職課程の教育の質の向上、改善に取り組んでいる。

令和6年度の教職課程の自己点検・自己評価においては、すべての点検項目において「適切である」との結果となった。

教育職員免許状の取得状況については、学士課程の教職課程において令和6年度に養護教諭の課程が完成年度を迎え、初めて教育職員免許状取得者を社会に送り出すことができた。修士課程の教職課程においても、5割の卒業生が教育職員となるなど、本学において着実に教育職員の育成が図られたことが確認できた。

また、令和6年度は文部科学省による教職課程認定大学等実地視察が実施され、「全般的に基準を満たしており、良好に実施されている」との評価を得た一方で、改善・検討が求められる事項もあり、教職課程全体を総点検する機会となった。

本自己点検・評価及び実地視察結果を踏まえつつ、引き続き、大学全体の内部質保証活動とも連携を図りながら、教員養成の質の維持・向上に取り組んでいく。

2. 教職課程認定学部・学科等一覧

学部/研究科			免許状の種類	
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	中学校教諭一種免許状（国語）	
			中学校教諭一種免許状（英語）	
			高等学校教諭一種免許状（国語）	
			高等学校教諭一種免許状（英語）	
			健康科学コース	栄養教諭一種免許状
生物資源科学部	地域資源開発学科		高等学校教諭一種免許状（農業）	
	生命環境学科		中学校教諭一種免許状（理科）	
			高等学校教諭一種免許状（理科）	
保健福祉学部	保健福祉学科	看護学コース	養護教諭一種免許状	
総合学術研究科	人間文化学専攻		中学校教諭専修免許状（国語）	
			中学校教諭専修免許状（社会）	
			中学校教諭専修免許状（英語）	
			高等学校教諭専修免許状（国語）	
			高等学校教諭専修免許状（地理歴史）※	
			高等学校教諭専修免許状（公民）※	
			高等学校教諭専修免許状（英語）	
	情報マネジメント専攻		高等学校教諭専修免許状（情報）	
	生命システム科学専攻		中学校教諭専修免許状（理科）	
			高等学校教諭専修免許状（理科）	

※ 令和5年度入学生まで

3. 令和6年卒業・修了生の度教育職員免許状取得状況

(令和7年5月1日現在)

学部/研究科			免許 取得者 実数	中学校								高等学校								養護 教諭	栄養 教諭	
				国語		社会	理科		英語		国語		地理 歴史	公民	理科	農業	情報	英語				
				一種	専修	専修	一種	専修	一種	専修	一種	専修	専修	専修	一種	専修	一種	専修	一種			専修
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	11	4					7		4								7			
		健康科学コース	9																			9
生物資源科学部	地域資源開発学科		1														1					
	生命環境学科		16				14								16							
保健福祉学部	保健福祉学科	看護学コース	8																			8
総合学術研究科	人間文化学専攻		1						1										1			
	情報マネジメント専攻		0																			
	生命システム科学専攻		2					2								2						
計			48	4	0	0	14	2	7	1	4	0	0	0	16	2	1	0	7	1	8	9

※ 秋季卒業生を含む。

4. 令和6年度卒業・修了生の教員採用者数

(令和7年5月1日現在)

学部/研究科			中学校				高等学校							特別 支援 学校	養護 教諭	栄養 教諭
			国語	社会	理科	英語	国語	地理歴史	公民	理科	農業	情報	英語			
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	4			2										
		健康科学コース														2
生物資源科学部	地域資源開発学科															
	生命環境学科				2				3							
保健福祉学部	保健福祉学科	看護学コース											1			
総合学術研究科	人間文化学専攻											1				
	情報マネジメント専攻															
	生命システム科学専攻				1											
計			4	0	3	2	0	0	0	3	0	0	1	1	0	2

※ 非常勤採用を含む。

令和6年度 県立広島大学教職課程の自己点検・評価シート（学部）

学部・学科・コース	免許状の種類（教科）
地域創生学部 地域創生学科 地域文化コース	中学校教諭一種免許状（国語、英語） 高等学校教諭一種免許状（国語、英語）

【評価内訳】 2：適切である 1：改善を要する事項がある

大項目	中項目	観点	担当	評価	根拠資料
① 教育理念・ 学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と3つの方針との関係が必要に応じて意識されているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html ●授業アンケート
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果（以下「学修成果」という。）や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか	教職委員会	2	●授業アンケート ●教育実習後アンケート
② 授業科目・ 教育課程の 編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	教職課程設置基準に照らし合わせて適切に開設されているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	ICT（情報通信技術）環境（オンライン授業含む）、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教育課程の体系性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応必要の授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか	各学科	2	●教育課程表
	ICTの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性	例えば、教員として身につけることが必要なICT活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか	各学科	2	●シラバス ●課程認定書類（変更届等）
	いわゆるキャップ制の設定状況	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか			
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか	各学科	2	●各年度の中期計画
	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか	各学科	2	●シラバス ●課程認定書類（変更届等）
成② 実施 授業科目・ 教育課程の 編成	シラバスの作成状況	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか	各学科	2	●コースカタログ・シラバスの作成方針について
	アクティブ・ラーニングやICTの活用など新たな手法の導入状況	授業科目の到達目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングやICTを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもちあわす工夫が行われているか	各学科	2	●シラバス
	個々の授業科目の見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか	各学科	2	●授業評価アンケート
	教職実践演習及び教育実習等の実施状況	教職課程において特に重要な役割を果たす教職実践演習、教育実習（学校体験活動含む）は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか	各学科	2	●シラバス ●教育実習訪問記録
③ 学修成果の 把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づく評価と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか	教職委員会	2	●県立広島大学履修規程 第6条 ●シラバス
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の平準化を図ることができているか	教職委員会	2	●県立広島大学履修規程 第6条 ●シラバス
	教員の養成の目標の達成状況（学修成果）を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報（※）が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか ※：例えば、卒業時の教員免許状の取得状況や教職への就職状況のほか、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標や「教育マネジメント指針」を参考としつつ各大学において設定することが考えられる。	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html ●学生便覧 13取得できる免許等（2）教育職員免許 ク 履修カルテについて
	成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評価に反映することができているか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明確になっているか	教職委員会	2	●シラバス
④ 教職員組織	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況等	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員の養成に係る学内組織体制及び教員の経歴等） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか	教学課	2	●広島県公立大学法人組織規程 ●県立広島大学大学教育実践センター管理運営規程 ●県立広島大学大学教育実践センター部門運営要領

大項目	中項目	観点	担当	評価	根拠資料
④ 教 職 員 組 織	FD-SDの実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担う教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのFD-SDが確実に実施されているか、適切な内容（※）が実施できているか、実際に参加が確保できているか ※：例えば、本学で実施されているピアレビューに参加することもFD・SDと考えられる。	各学科	2	●大学教育実践センター紀要 https://pu-hiroshima.repo.nii.ac.jp/search?page=1&size=20&sort=custom_sort&search_type=2&q=56
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるFDの機会でも活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか	教職委員会	2	●授業評価アンケート
⑤ 情 報 公 表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行えているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	学修成果に関する情報公表の状況	大学に必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（免許取得・就職状況） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教職課程の自己点検・評価） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
⑥ け 入 教 職 ・ 指 導 ・ 学 生 （ 学 生 の 支 援 ）	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができているか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	各学科	2	●新入生対象の教職課程オリエンテーション ●2年次終了時の教職課程オリエンテーション
	学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか、「履修カルテ」を適切に活用できているか	各学科	2	●新入生対象の教職課程オリエンテーション ●2年次終了時の教職課程オリエンテーション
	学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか	教学課	2	●HP「キャリアセンターNAVI」 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/p/career/undergraduate.html#support
⑦ 関 係 機 関 等 と の 連 携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	教職委員会	2	●広島地区大学教育実習研究連絡協議会 ●広島地区栄養教育実習研究連絡協議会 ●広島県教育委員会、広島市教育委員会 ●広島市教員等育成に関する協議会
	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか	各学科	2	●教育実習訪問記録
	学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか	各学科	2	●シラバス ●各年度の中期計画

令和6年度 県立広島大学教職課程の自己点検・評価シート（学部）

学部・学科・コース	免許状の種類（教科）	【評価内訳】 2：適切である 1：改善を要する事項がある
地域創生学部 地域創生学科 健康科学コース	栄養教諭一種免許状	

大項目	中項目	観点	担当	評価	根拠資料
① 教育理念・学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と3つの方針との関係が必要に応じて意識されているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html ●授業アンケート
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果（以下「学修成果」という。）や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか	教職委員会	2	●授業アンケート ●教育実習後アンケート
② 授業科目・教育課程の編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	教職課程設置基準に照らし合わせて適切に開設されているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	ICT（情報通信技術）環境（オンライン授業含む）、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教育課程の体系性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応必要授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか	各学科	2	●教育課程表
	ICTの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性	例えば、教員として身につけることが必要なICT活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか	各学科	2	●シラバス ●課程認定書類（変更届等）
	いわゆるキャップ制の設定状況	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか			
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか	各学科	2	●各年度の中期計画 ●カリキュラムに関するアンケート（健康科学コース）
② 授業科目・教育課程の編成実施	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか	各学科	2	●シラバス ●課程認定書類（変更届等）
	シラバスの作成状況	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか	各学科	2	●コースカタログ・シラバスの作成方針について
	アクティブ・ラーニングやICTの活用など新たな手法の導入状況	授業科目の到達目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングやICTを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われているか	各学科	2	●シラバス
	個々の授業科目の見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか	各学科	2	●授業評価アンケート
	教職実践演習及び教育実習等の実施状況	教職課程において特に重要な役割を果たす教職実践演習、教育実習（学校体験活動含む）は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか	各学科	2	●シラバス ●教育実習訪問記録 ●教育実習（栄養教諭）実習記録
③ 学修成果の把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づく評価と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか	教職委員会	2	●県立広島大学履修規程 第6条 ●シラバス
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の標準化を図ることができているか	教職委員会	2	●県立広島大学履修規程 第6条 ●シラバス
	教員の養成の目標の達成状況（学修成果）を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報（※）が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか ※：例えば、卒業時の教員免許状の取得状況や教職への就職状況のほか、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標や「教学マネジメント指針」を参考としつつ各大学において設定することが考えられる。	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html ●学生便覧 13取得できる免許等（2）教育職員免許状 履修カルテについて
	成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評価に反映することができているか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明確になっているか	教職委員会	2	●シラバス
④ 教職員組織	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況等	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員の養成に係る学内組織体制及び教員の経歴等） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか	教学課	2	●広島県公立大学法人組織規程 ●県立広島大学大学教育実践センター管理運営規程 ●県立広島大学大学教育実践センター部門運営要領

大項目	中項目	観点	担当	評価	根拠資料
④ 教 職 員 組 織	FD-SDの実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担う教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのFD-SDが確実に実施されているか、適切な内容（※）が実施できているか、実際に参加が確保できているか ※：例えば、本学で実施されているピアレビューに参加することもFD・SDと考えられる。	各学科	2	●大学教育実践センター紀要 https://pu-hiroshima.repo.nii.ac.jp/search?page=1&size=20&sort=custom_sort&search_type=2&q=56
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるFDの機会を活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか	教職委員会	2	●授業評価アンケート
⑤ 情 報 公 表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行えているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	学修成果に関する情報公表の状況	大学に必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（免許取得・就職状況） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教職課程の自己点検・評価） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
生 ⑥ 支 援 （ 教 職 指 導 （ 学 生 の 受 け 入 れ ・ 学	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができているか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	各学科	2	●新入生対象の教職課程オリエンテーション（栄養教諭） ●2・3年次の教職課程オリエンテーション（栄養教諭） ●4年次の実習前教職課程オリエンテーション（栄養教諭）
	学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか、「履修カルテ」を適切に活用できているか	各学科	2	●新入生対象の教職課程オリエンテーション（栄養教諭） ●2・3年次の教職課程オリエンテーション（栄養教諭） ●3年次の実習希望調査の実施（栄養教諭） ●4年次の実習前教職課程オリエンテーション（栄養教諭）
	学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか	教学課	2	●HP「キャリアセンターNAVI」 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/p/career/undergraduate.html#support
等 ⑦ と 関 係 連 携 関	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	教職委員会	2	●広島地区大学教育実習研究連絡協議会 ●広島地区栄養教育実習研究連絡協議会 ●広島県教育委員会、広島市教育委員会 ●広島市教員等育成に関する協議会
と ⑦ の 関 連 係 携 機 関 等	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか	各学科	2	●教育実習訪問記録
	学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか	各学科	2	●シラバス ●各年度の中期計画

令和6年度 県立広島大学教職課程の自己点検・評価シート（学部）

学部・学科・コース	免許状の種類（教科）	【評価内訳】 2：適切である 1：改善を要する事項がある
生物資源科学部 地域資源開発学科	高等学校教諭一種免許状（農業）	

大項目	中項目	観点	担当	評価	根拠資料
① 教育理念・学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と3つの方針との関係が必要に応じて意識されているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができるか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html ●授業アンケート
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果（以下「学修成果」という。）や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか	教職委員会	2	●授業アンケート ●教育実習後アンケート
② 授業科目・教育課程の編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	教職課程設置基準に照らし合わせて適切に開設されているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	ICT（情報通信技術）環境（オンライン授業含む）、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教育課程の体系性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応必要授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか	各学科	2	●教育課程表
	ICTの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性	例えば、教員として身につけることが必要なICT活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか	各学科	2	●シラバス ●課程認定書類（変更届等）
	いわゆるキャップ制の設定状況	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか			
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか	各学科	2	●各年度の中期計画
	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか	各学科	2	●シラバス ●課程認定書類（変更届等）
③ 学修成果の把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づく評価と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか	教職委員会	2	●県立広島大学履修規程 第6条 ●シラバス
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の平準化を図ることができるか	教職委員会	2	●県立広島大学履修規程 第6条 ●シラバス
	教員の養成の目標の達成状況（学修成果）を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報（※）が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか ※：例えば、卒業時の教員免許状の取得状況や教職への就職状況のほか、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標や「教学マネジメント指針」を参考として各大学において設定することが考えられる。	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html ●学生便覧 13取得できる免許等（2）教育職員免許 ク 履修カルテについて
	成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評価に反映することができるか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明確になっているか	教職委員会	2	●シラバス
	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況等	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員の養成に係る学内組織体制及び教員の経歴等） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
④ 教職員組織	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか	教学課	2	●広島県公立大学法人組織規程 ●県立広島大学大学教育実践センター管理運営規程 ●県立広島大学大学教育実践センター部門運営要領

大項目	中項目	観点	担当	評価	根拠資料
④ 教 職 員 組 織	FD-SDの実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担う教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのFD-SDが確実に実施されているか、適切な内容（※）が実施できているか、実際に参加が確保できているか ※：例えば、本学で実施されているピアレビューに参加することもFD・SDと考えられる。	各学科	2	●大学教育実践センター紀要 https://pu-hiroshima.repo.nii.ac.jp/search?page=1&size=20&sort=custom_sort&search_type=2&q=56
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるFDの機会でも活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか	教職委員会	2	●授業評価アンケート
⑤ 情 報 公 表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行えているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	学修成果に関する情報公表の状況	大学に必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（免許取得・就職状況） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教職課程の自己点検・評価） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
⑥ 入 れ ・ 教 職 学 生 指 導 （ 学 生 の 受 け	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができているか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	各学科	2	●新入生対象の教職課程オリエンテーション ●2年次終了時の教職課程オリエンテーション
	学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか、「履修カルテ」を適切に活用できているか	各学科	2	●新入生対象の教職課程オリエンテーション ●2年次終了時の教職課程オリエンテーション
	学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか	教学課	2	●HP「キャリアセンターNAVI」 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/p/career/undergraduate.html#support
⑦ 関 係 機 関 等 と の 連 携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	教職委員会	2	●広島地区大学教育実習研究連絡協議会 ●広島地区栄養教育実習研究連絡協議会 ●広島県教育委員会、広島市教育委員会 ●広島市教員等育成に関する協議会
	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか	各学科	2	●教育実習訪問記録
	学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか	各学科	2	●シラバス ●各年度の中期計画

令和6年度 県立広島大学教職課程の自己点検・評価シート（学部）

学部・学科・コース	免許状の種類（教科）
生物資源科学部 生命環境学科	中学校教諭一種免許状（理科） 高等学校教諭一種免許状（理科）

【評価内訳】 2：適切である 1：改善を要する事項がある

大項目	中項目	観点	担当	評価	根拠資料
① 教育理念・学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と3つの方針との関係が必要に応じて意識されているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html ●授業アンケート
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果（以下「学修成果」という。）や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか	教職委員会	2	●授業アンケート ●教育実習後アンケート
② 授業科目・教育課程の編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	教職課程設置基準に照らし合わせて適切に開設されているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	ICT（情報通信技術）環境（オンライン授業含む）、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教育課程の体系性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応必要授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか	各学科	2	●教育課程表
	ICTの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性	例えば、教員として身につけることが必要なICT活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか	各学科	2	●シラバス ●課程認定書類（変更届等）
	いわゆるキャップ制の設定状況	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか			
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか	各学科	2	●各年度の中期計画
③ 授業科目・教育課程の編成実施	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか	各学科	2	●シラバス ●課程認定書類（変更届等）
	シラバスの作成状況	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか	各学科	2	●コースカタログ・シラバスの作成方針について
	アクティブ・ラーニングやICTの活用など新たな手法の導入状況	授業科目の到達目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングやICTを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われているか	各学科	2	●シラバス
	個々の授業科目の見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか	各学科	2	●授業評価アンケート
	教職実践演習及び教育実習等の実施状況	教職課程において特に重要な役割を果たす教職実践演習、教育実習（学校体験活動含む）は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか	各学科	2	●シラバス ●教育実習訪問記録
④ 学修成果の把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づく評価と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか	教職委員会	2	●県立広島大学履修規程 第6条 ●シラバス
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の平準化を図ることができているか	教職委員会	2	●県立広島大学履修規程 第6条 ●シラバス
	教員の養成の目標の達成状況（学修成果）を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報（※）が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか ※：例えば、卒業時の教員免許状の取得状況や教職への就職状況のほか、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標や「教学マネジメント指針」を参考として各大学において設定することが考えられる。	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html ●学生便覧 13取得できる免許等（2）教育職員免許状 履修カルテについて
	成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評価に反映することができるか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明確になっているか	教職委員会	2	●シラバス
⑤ 教職員組織	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況等	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員の養成に係る学内組織体制及び教員の経歴等） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか	教学課	2	●広島県公立大学法人組織規程 ●県立広島大学大学教育実践センター管理運営規程 ●県立広島大学大学教育実践センター部門運営要領

大項目	中項目	観点	担当	評価	根拠資料
④ 教 職 員 組 織	FD-SDの実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担当教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのFD-SDが確実に実施されているか、適切な内容（※）が実施できているか、実際に参加が確保できているか ※：例えば、本学で実施されているピアレビューに参加することもFD・SDと考えられる。	各学科	2	●大学教育実践センター紀要 https://pu-hiroshima.repo.nii.ac.jp/search?page=1&size=20&sort=custom_sort&search_type=2&q=56
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるFDの機会を活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか	教職委員会	2	●授業評価アンケート
⑤ 情 報 公 表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行えているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	学修成果に関する情報公表の状況	大学に必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（免許取得・就職状況） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教職課程の自己点検・評価） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
⑥ 入 れ ・ 教 職 学 指 導 （ 学 生 の 支 援 ） 学 生 の 受 け	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができているか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	各学科	2	●新入生対象の教職課程オリエンテーション ●2年次終了時の教職課程オリエンテーション
	学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか、「履修カルテ」を適切に活用できているか	各学科	2	●新入生対象の教職課程オリエンテーション ●2年次終了時の教職課程オリエンテーション
	学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか	教学課	2	●HP「キャリアセンターNAVI」 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/p/career/undergraduate.html#support
⑦ 関 係 機 関 等 と の 連 携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	教職委員会	2	●広島地区大学教育実習研究連絡協議会 ●広島地区栄養教育実習研究連絡協議会 ●広島県教育委員会、広島市教育委員会 ●広島市教員等育成に関する協議会
	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか	各学科	2	●教育実習訪問記録
	学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか	各学科	2	●シラバス ●各年度の中期計画

令和6年度 県立広島大学教職課程の自己点検・評価シート（学部）

学部・学科・コース	免許状の種類（教科）	
保健福祉学部 保健福祉学科 看護学コース	看護教諭一種免許状	【評価内訳】 2：適切である 1：改善を要する事項がある

大項目	中項目	観点	担当	評価	根拠資料
① 教育 理念・ 学修 目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と3つの方針との関係が必要に応じて意識されているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができるか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html ●授業アンケート
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果（以下「学修成果」という。）や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか	教職委員会	2	●授業アンケート ●教育実習後アンケート
② 授業 科目・ 教育 課程 の 編 成 実 施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	教職課程設置基準に照らし合わせて適切に開設されているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	ICT（情報通信技術）環境（オンライン授業含む）、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教育課程の体系性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応必要授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか	各学科	2	●教育課程表
	ICTの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性	例えば、教員として身につけることが必要なICT活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか	各学科	2	●シラバス ●課程認定書類（変更届等）
	いわゆるキャップ制の設定状況	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか			
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか	各学科	2	●各年度の中期計画
	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか	各学科	2	●シラバス ●課程認定書類（変更届等）
施 ② 授業 科目・ 教育 課程 の 編 成 実 施	シラバスの作成状況	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか	各学科	2	●コースカタログ・シラバスの作成方針について
	アクティブ・ラーニングやICTの活用など新たな手法の導入状況	授業科目の到達目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングやICTを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われているか	各学科	2	●シラバス
	個々の授業科目の見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか	各学科	2	●授業評価アンケート
	教職実践演習及び教育実習等の実施状況	教職課程において特に重要な役割を果たす教職実践演習、教育実習（学校体験活動含む）は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか	各学科	2	●シラバス ●教育実習訪問記録
③ 学 修 成 果 の 把 握・ 可 視 化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づく評価と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか	教職委員会	2	●県立広島大学履修規程 第6条 ●シラバス
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の平準化を図ることができているか	教職委員会	2	●県立広島大学履修規程 第6条 ●シラバス
	教員の養成の目標の達成状況（学修成果）を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報（※）が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか ※：例えば、卒業時の教員免許状の取得状況や教職への就職状況のほか、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標や「教学マネジメント指標」を参考としつつ各大学において設定することが考えられる。	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html ●学生便覧 13取得できる免許等（2）教育職員免許 教 履修カルテについて
	成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評価に反映することができるか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその拠点基準があらかじめ明確になっているか	教職委員会	2	●シラバス
④ 教 職 員 組 織	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況等	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員の養成に係る学内組織体制及び教員の経歴等） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか	教学課	2	●広島県公立大学法人組織規程 ●県立広島大学大学教育実践センター管理運営規程 ●県立広島大学大学教育実践センター部門運営要領

大項目	中項目	観点	担当	評価	根拠資料
④ 教 職 員 組 織	FD-SDの実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担う教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのFD-SDが確実に実施されているか、適切な内容（※）が実施できているか、実際に参加が確保できているか ※：例えば、本学で実施されているピアレビューに参加することもFD・SDと考えられる。	各学科	2	●大学教育実践センター紀要 https://pu-hiroshima.repo.nii.ac.jp/search?page=1&size=20&sort=custom_sort&search_type=2&q=56
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるFDの機会を活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか	教職委員会	2	●授業評価アンケート
⑤ 情 報 公 表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行えているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	学修成果に関する情報公表の状況	大学が必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（免許取得・就職状況） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教職課程の自己点検・評価） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
学 ⑥ 生 教 職 支 援 （ 学 生 の 受 け 入 れ ・	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができているか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	各学科	2	●新入生対象の教職課程オリエンテーション ●2年次終了時の教職課程オリエンテーション
	学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか、「履修カルテ」を適切に活用できているか	各学科	2	●新入生対象の教職課程オリエンテーション ●2年次終了時の教職課程オリエンテーション
	学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか	教学課	2	●HP「キャリアセンターNAVI」 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/p/career/undergraduate.html#support
⑦ 関 係 機 関 等 と の 連 携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	教職委員会	2	●広島地区大学教育実習研究連絡協議会 ●広島地区栄養教育実習研究連絡協議会 ●広島県教育委員会、広島市教育委員会、三原市教育委員会 ●広島市教員等育成に関する協議会
	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか	各学科	2	●教育実習訪問記録
	学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか	各学科	2	●シラバス ●各年度の中期計画

令和6年度 県立広島大学教職課程の自己点検・評価シート（大学院）

学部・学科・コース	免許状の種類（教科）
総合学術研究科 人間文化学専攻	中学校教諭専修免許状（国語、社会、英語） 高等学校教諭専修免許状（国語、地理歴史、公民、英語）

【評価内訳】 2：適切である 1：改善を要する事項がある

大項目	中項目	観点	担当	評価	根拠資料
① 教育理念・学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と3つの方針との関係が必要に応じて意識されているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学生や採用権者の意見の考慮、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標との関係性の考慮が行われているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html ●授業アンケート
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果（以下「学修成果」という。）や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか	教職委員会	2	●授業アンケート ●教育実習後アンケート
② 授業科目・教育課程の編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	教職課程設置基準に照らし合わせて適切に開設されているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	ICT（情報通信技術）環境（オンライン授業含む）、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教育課程の体系性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応に必要な授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか	各学科	2	●教育課程表
	ICTの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性	例えば、教員として身につけることが必要なICT活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか			
	いわゆるキャップ制の設定状況	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか			
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか	各学科	2	●各年度の中期計画
	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか			
② 授業科目・教育課程の編成実施	シラバスの作成状況	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか	各学科	2	●コースカタログ・シラバスの作成方針について
	アクティブ・ラーニングやICTの活用など新たな手法の導入状況	授業科目の到達目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングやICTを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われているか	各学科	2	●シラバス
	個々の授業科目の見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか	各学科	2	●学生の反応に対して個別対応
③ 学修成果の把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づく評価と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか	教職委員会	2	●県立広島大学履修規程 第6条 ●シラバス
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の平準化を図ることができているか	教職委員会	2	●県立広島大学履修規程 第6条 ●シラバス
	教員の養成の目標の達成状況（学修成果）を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報（※）が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか ※：例えば、卒業時の教員免許状の取得状況や就職への就職状況のほか、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標や「教学マネジメント指針」を参考としつつ各大学において設定することが考えられる。			
	成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評価に反映することができているか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明確になっているか	教職委員会	2	●シラバス
④ 教職員組織	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況等	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員の養成に係る学内組織体制及び教員の経歴等） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか	教学課	2	●広島県公立大学法人組織規程 ●県立広島大学大学教育実践センター管理運営規程 ●県立広島大学大学教育実践センター部門運営要領

大項目	中項目	観点	担当	評価	根拠資料
④ 教 職 員 組 織	FD-SDの実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担う教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのFD-SDが確実に実施されているか、適切な内容（※）が実施できているか、実際に参加が確保できているか ※：例えば、本学で実施されているピアレビューに参加することもFD・SDと考えられる。	各学科	2	●大学教育実践センター紀要
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるFDの機会でも活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか	教職委員会	2	●授業評価アンケート
⑤ 情 報 公 表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行えているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	学修成果に関する情報公表の状況	大学に必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（免許取得・就職状況） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教職課程の自己点検・評価） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
⑥ 入 れ ・ 教 職 学 生 指 導 （ 学 生 の 支 援 ） 学 生 の 受 け	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができているか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	各学科	2	●新入生対象の教職課程オリエンテーション ●2年次終了時の教職課程オリエンテーション
	学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか	各学科	2	●学生の希望に対して個別対応
	学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか	教学課	2	●HP「キャリアセンターNAVI」 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/p/career/undergraduate.html#support
⑦ 関 係 機 関 等 と の 連 携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域の教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	教職委員会	2	●広島地区大学教育実習研究連絡協議会 ●広島地区栄養教育実習研究連絡協議会 ●広島県教育委員会、広島市教育委員会 ●広島市教員等育成に関する協議会
	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか			
	学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか	各学科	2	●シラバス ●各年度の中期計画

令和6年度 県立広島大学教職課程の自己点検・評価シート（大学院）

学部・学科・コース	免許状の種類（教科）
総合学術研究科 情報マネジメント専攻	高等学校教諭専修免許状（情報）

【評価内訳】 2：適切である 1：改善を要する事項がある

大項目	中項目	観点	担当	評価	根拠資料
① 教育理念・学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と3つの方針との関係が必要に応じて意識されているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学生や採用権者の意見の考慮、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標との関係性の考慮が行われているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html ●授業アンケート
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果（以下「学修成果」という。）や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか	教職委員会	2	●授業アンケート ●教育実習後アンケート
② 授業科目・教育課程の編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	教職課程設置基準に照らし合わせて適切に開設されているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	ICT（情報通信技術）環境（オンライン授業含む）、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教育課程の体系性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応に必要な授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか	各学科	2	●教育課程表
	ICTの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性	例えば、教員として身につけることが必要なICT活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか			
	いわゆるキャップ制の設定状況	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか			
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか	各学科	2	●各年度の中期計画
	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか			
実② 授業科目・教育課程の編成	シラバスの作成状況	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と授業科目との関係、授業科目の目的と到達目標、内容と方法、計画、成績評価基準、事前学修と事後学修の内容等が明確に記載されているか	各学科	2	●コースカタログ・シラバスの作成方針について
	アクティブ・ラーニングやICTの活用など新たな手法の導入状況	授業科目の到達目標に応じ、少人数のアクティブ・ラーニングやICTを活用した新たな手法を導入し、「考える」「話す」「行動する」などの多様な学びをもたらす工夫が行われているか	各学科	2	●シラバス
	個々の授業科目の見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか	各学科	2	●学生の反応に対して個別対応
	教職実践演習及び教育実習等の実施状況	教職課程において特に重要な役割を果たす教職実践演習、教育実習（学校体験活動含む）は、事前指導・事後指導を含め、大学の主体的な関与の下で適切に行われているか			
③ 学修成果の把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づく評価と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか	教職委員会	2	●県立広島大学履修規程 第6条 ●シラバス
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の平準化を図ることができているか	教職委員会	2	●県立広島大学履修規程 第6条 ●シラバス
	教員の養成の目標の達成状況（学修成果）を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報（※）が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか ※：例えば、卒業時の教員免許状の取得状況や教職への就職状況のほか、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標や「教学マネジメント指針」を参考としつつ各大学において設定することが考えられる。			
	成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評価に反映することができているか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明確になっているか	教職委員会	2	●シラバス
④ 教職員組織	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況等	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員の養成に係る学内組織体制及び教員の経歴等） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか	教学課	2	●広島県公立大学法人組織規程 ●県立広島大学大学教育実践センター管理運営規程 ●県立広島大学大学教育実践センター部門運営要領

大項目	中項目	観点	担当	評価	根拠資料
④ 教 職 員 組 織	FD-SDの実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担う教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのFD-SDが確実に実施されているか、適切な内容（※）が実施できているか、実際に参加が確保できているか ※：例えば、本学で実施されているピアレビューに参加することもFD・SDと考えられる。	各学科	2	●大学教育実践センター紀要
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるFDの機会でも活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか	教職委員会	2	●授業評価アンケート
⑤ 情 報 公 表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行えているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	学修成果に関する情報公表の状況	大学に必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（免許取得・就職状況） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教職課程の自己点検・評価） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
⑥ 入 れ ・ 教 職 学 生 指 導 （ 学 生 の 支 援 ） 学 生 の 受 け	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができているか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	各学科	2	●新入生対象の教職課程オリエンテーション ●2年次終了時の教職課程オリエンテーション
	学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか	各学科	2	●学生の希望に対して個別対応
	学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか	教学課	2	●HP「キャリアセンターNAVI」 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/p/career/undergraduate.html#support
⑦ 関 係 機 関 等 と の 連 携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域の教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	教職委員会	2	●広島地区大学教育実習研究連絡協議会 ●広島地区栄養教育実習研究連絡協議会 ●広島県教育委員会、広島市教育委員会 ●広島市教員等育成に関する協議会
	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか			
	学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか	各学科	2	●シラバス ●各年度の中期計画

令和6年度 県立広島大学教職課程の自己点検・評価シート（大学院）

学部・学科・コース	免許状の種類（教科）	【評価内訳】 2：適切である 1：改善を要する事項がある
総合学術研究科 生命システム科学専攻	中学校教諭専修免許状（理科） 高等学校教諭専修免許状（理科）	

大項目	中項目	観点	担当	評価	根拠資料
① 教育理念・学修目標	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定状況	具体的かつ明確な形で設定されているか、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と3つの方針との関係が必要に応じて意識されているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の策定プロセス	学生や採用権者の意見の考慮、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標との関係性の考慮が行われているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員養成の目標） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html ●授業アンケート
	教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画の見直しの状況	一人一人の学生が教職課程での学修を通じて得た自らの学びの成果（以下「学修成果」という。）や自己点検・評価の結果、社会情勢や教育環境の変化等を踏まえた適切な見直しが行われているか	教職委員会	2	●授業アンケート ●教育実習後アンケート
② 授業科目・教育課程の編成実施	複数の教職課程を通じた授業科目の共通開設など全学的な教育課程の編成状況	教職課程設置基準に照らし合わせて適切に開設されているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備の整備状況	ICT（情報通信技術）環境（オンライン授業含む）、模擬授業用の教室、関連する図書など、教職課程の授業科目の実施に必要な施設・設備が整備されているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教育課程の体系性	法令及び教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画と対応し必要な授業科目が開設され適切な役割分担が図られているか、教職課程以外の科目との関連性が適切に確保されているか	各学科	2	●教育課程表
	ICTの活用指導力など、各科目を横断する重要な事項についての教育課程の体系性	例えば、教員として身につけることが必要なICT活用指導力の全体像に対応して各科目間の役割分担が適切に図られているか、到達目標や学修量が適切な水準となっているか			
	いわゆるキャップ制の設定状況	1単位あたりの学修時間を確保する上で有効に機能しているか			
	教育課程の充実・見直しの状況	学修成果や自己点検・評価の結果等を踏まえて充実が図られ、適切な見直しが行われているか	各学科	2	●各年度の中期計画
	個々の授業科目の到達目標の設定状況	法令、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画、学習指導要領及び教職課程コアカリキュラムへの対応が図られているか			
③ 学修成果の把握・可視化	成績評価に関する全学的な基準の策定・公表の状況	成績評価基準に基づき評価と授業科目ごとに定められている到達目標の達成水準との関係等が明らかにされているか	教職委員会	2	●県立広島大学履修規程 第6条 ●シラバス
	成績評価に関する共通理解の構築	同一名称の授業科目を複数の教員が分担して開講している場合に成績評価の平準化を図ることができているか	教職委員会	2	●県立広島大学履修規程 第6条 ●シラバス
	教員の養成の目標の達成状況（学修成果）を明らかにするための情報の設定及び達成状況	教員の養成の目標の達成状況を明らかにするための情報（※）が適切に設定されており、それがどの程度達成されているか、教職実践演習に向けた「履修カルテ」を適切に活用できているか ※：例えば、卒業時の教員免許状の取得状況や教職への就職状況のほか、所在する都道府県・政令指定都市教育委員会の策定する教員育成指標や「教学マネジメント指針」を参考としつつ各大学において設定することが考えられる。			
	成績評価の状況	各授業科目の到達目標に照らしてできるだけ定量的又は定性的に達成水準を明らかにし、厳格に点数・評価に反映することができているか、公正で透明な成績評価という観点から達成水準を測定する手法やその配点基準があらかじめ明確になっているか	教職委員会	2	●シラバス
④ 教職員組織	教員の配置の状況	教職課程認定基準（平成13年7月19日教員養成部会決定）で定められた必要専任教員数を充足しているか	教職委員会	2	●課程認定書類（変更届等）
	教員の業績等	担当授業科目に関する研究実績の状況、担当教員の学校現場等での実務経験の状況等	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教員の養成に係る学内組織体制及び教員の経歴等） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	職員の配置状況	教職課程を適切に実施するため、事務組織を設け、必要な職員数を配置できているか	教学課	2	●広島県公立大学法人組織規程 ●県立広島大学大学教育実践センター管理運営規程 ●県立広島大学大学教育実践センター部門運営要領

大項目	中項目	観点	担当	評価	根拠資料
④ 教 職 員 組 織	FD-SDの実施状況	いわゆる教科専門の授業科目を担当する教員や実務家教員も含め、教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画への理解をはじめ教職課程を担う教員として望ましい資質・能力を身に付けさせるためのFD-SDが確実に実施されているか、適切な内容（※）が実施できているか、実際に参加が確保できているか ※：例えば、本学で実施されているピアレビューに参加することもFD・SDと考えられる。	各学科	2	●大学教育実践センター紀要
	授業評価アンケートの実施状況	個々の授業科目の見直しに繋がるFDの機会でも活用できるように、効果的な授業評価アンケートの作成・実施が行えているか	教職委員会	2	●授業評価アンケート
⑤ 情 報 公 表	学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第172条の2のうち関連部分、教育職員免許法施行規則第22条の6に定められた情報公表の状況	法令に定められた情報公表が学外者にもわかりやすく適切に行えているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	学修成果に関する情報公表の状況	大学に必要な資質・能力を備えた学生を育成できているかどうかを、エビデンスとともに説明できているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（免許取得・就職状況） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
	教職課程の自己点検・評価に関する情報公表の状況	根拠となる資料やデータ等を示しつつ、わかりやすい自己点検・評価の評価書を公表することができているか	教職委員会	2	●HP「教職課程の情報公開」（教職課程の自己点検・評価） https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/38/kyosyokukatei.html
れ ⑥ ・ 教 学 職 生 指 支 導 援（学 生 の 受 け 入	教職課程を履修する学生の確保に向けた取組の状況	教職課程に関する積極的な情報提供の実施ができているか、教員の養成の目標に照らして適切に学生を受け入れているか	各学科	2	●新入生対象の教職課程オリエンテーション ●2年次終了時の教職課程オリエンテーション
	学生に対する履修指導の実施状況	必要な体制や施設・設備を整えた上で、個々の学生の教職に対する意欲を踏まえつつ、学生に教職課程の履修に当たって学修意欲を喚起するような適切な履修指導が行えているか	各学科	2	●学生の希望に対して個別対応
	学生に対する進路指導の実施状況	学生に教職への入職に関する情報を適切に提供するなど、学生のニーズに応じたキャリア支援体制が適切に構築されているか	教学課	2	●HP「キャリアセンターNAVI」 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/p/career/undergraduate.html#support
⑦ 関 係 機 関 等 と の 連 携	教育委員会や各学校法人との連携・交流等の状況	教員の採用を担う教育委員会や各学校法人と適切に連携・交流を図り、地域の教育課題や教員育成指標を踏まえた教育課程の充実や、学生への指導の充実につなげることができているか	教職委員会	2	●広島地区大学教育実習研究連絡協議会 ●広島地区栄養教育実習研究連絡協議会 ●広島県教育委員会、広島市教育委員会 ●広島市教員等育成に関する協議会
	教育実習等を実施する学校との連携・協力の状況	教育実習を実施する学校と適切に連携・協力を図り、実習の適切な実施につなげることができているか、学校体験活動や学習指導員としての活動など学校現場での体験活動を行う機会を積極的に提供できているか			
	学外の多様な人材の活用状況	学外の諸機関との連携の下、教育課程を充実するために学外の多様な人材を実務経験のある教員又はゲストスピーカー等として活用することができているか	各学科	2	●シラバス ●各年度の中期計画